

安中市



# 議会だより

## 迎春

2023年1月27日

第76号

細野地区 ろうばいの郷

### 新年のごあいさつ

議長 吉岡 完司  
副議長 高橋 由信

令和5年の新春を迎え、市民の皆様方には、輝かしい初春を健やかに迎えられましたことをお慶び申し上げます。

昨年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻により、世界情勢は大きく揺るがされました。その影響は日本へもおよび、物価高騰といった形で現れております。

人々が心穏やかに生活していくためには世界平和が不可欠であり、私たちも一刻も早い事態の終息を願ってやみません。

その一方で、市民生活の支えとなるよう様々な施策が議会で審議され、私たち議員もそれが真に市民の皆様方に有益なものとなるよう、引き続き積極的な活動を重ねて参ります。

市民の皆様方には、なお一層のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご多幸とご繁栄を心からご祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。

令和4年安中市議会第4回定例会は、11月30日から12月14日までの15日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、条例の一部改正など、合わせて19件でした。

また、委員会提出議案として条例の制定が1件、議員提出議案として意見書案が3件提出されました。

## 定例会のあらまし

- ◇30日〓本会議 会期の決定、議案18件を上程（内1件を即決）。議案を各委員会に付託。
- ◇5日〓総務文教常任委員会
- ◇6日〓福祉民生常任委員会
- ◇7日〓経済建設常任委員会
- ◇9・12日〓本会議 一般質問
- ◇14日〓本会議 副議長選挙。委員長報告、質疑、討論、採決。議案1件を追加上程。市長提出議案18件を可決。委員会提出議案1件、議員提出議案3件を可決。閉会。



今定例会における一般質問は、12月9日と12日に行われ、12名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。

質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

PCやスマホでも

議会をご覧ください！

次の定例会市議会は、2月24日～3月17日までの予定です。



おがわ つよし 剛  
小川 (清風クラブ)

## 公共交通の活性化について

### 中間駅について

問 現状や問題点はどうか。

答 安中駅と磯部駅の駅間距離は約7.5kmのため、沿線住民が利用しづらい状況です。JR東日本の本格的な考え方は、既設鉄道利用者が新駅利用に移行するのではなく、他の交通手段からの新規鉄道利用者の増加が必要というものです。

問 新駅設置で街の活性化、街づくりの可能性はどう考えるか。

答 新駅は前橋・高崎・富岡・軽井沢等、東西南北を結ぶ広域交通の結節点となり、建設予定の新庁舎も近く、市内外への通勤や通学の利便性向上、本市の街づくりには大きな影響があります。周辺地域への商業施設の誘導や、西毛広幹道を活用した近隣自治体と本市を結ぶ都市間バス運行や住宅団地の開発等を連動し、定住人口・信越本線利用客の増加で住みやすい魅力ある街づく

りを進められると考えます。

問 通勤・通学者が信越本線を利用しやすくするため朝・夕の定期バスの本数増等、市内企業や市役所で働く方への施策は。

答 一部を除く市内各駅には路線バスや乗合いタクシーが接続しています。増便は、来年度取り組む「地域公共交通計画」の策定に伴う、市内公共交通の抜本的な見直しの中で、効率的な既存車両の運用等を検討します。



乗降客数が減少している JR 信越本線 (安中駅)



**自然災害対策・高齢者支援・園児の安全対策・北陸新幹線安中榛名駅周辺整備について**

**雪害対策について**

**問** 地域防災計画の雪害予防計画では、雪に強い道路整備がうたわれている。雪害体制計画は。

**答** 平時から除雪資機材の整備、排雪場所の確保、融雪剤の備蓄、除雪要員・オペレーターの確保など除雪体制を整備しています。

**問** 降雪時に適切かつ迅速に対応できるように初動体制の整備は。

**答** 降雪が予想される場合は、気象情報等を注視し、市民への注意喚起、除雪体制や職員参集体制の確認、自主避難所開設の検討等を行います。

**問** 指定避難所の災害対応設備の現状と今後の計画は。

**答** 可搬型LPガス発電機は、46カ所ある指定避難所の約半分の配備が済んでおり、残りの計画を加速させたいと考えています。

**問** 指定避難所開設責任者の避難所運営訓練は。

**答** 開設責任者を対象とした説明

会は、定期的に開催し、開設運営業務に関する知識・理解を深めています。

**家庭ごみ出し支援について**

**問** ごみ出しが困難な高齢者等が増えることが予想される。ごみ出し支援制度の考えは。

**答** 令和7年度までに、ごみ出しサポート制度が実施できるように必要な制度設計を構築します。

**その他、通園バス対策について、新幹線を活かしたまちづくりについて質問しました。**



災害対応設備のLPガス発電機と投光器



**空き家対策・廃校施設の有効活用について**

**廃校施設の利用促進方策について**

**問** 区長会や地域住民の意見・要望を聞く取り組みは。

**答** 教育委員会として、現在、利活用について検討しています。

今後は、教育財産から行政財産、または、普通財産へ移行することで地域の実情やニーズを含め、有効な利活用が図られるものと考えています。

**問** 近くに点在する市有施設を廃校舎に集約することや、体育館や校庭を市外の文化・スポーツ団体等にも開放する考えは。

**答** 市有施設を廃校舎に集約することについては、関係部署等との協議・検討が必要となります。体育館については、社会体育施設に転用することで、市内外の皆様の健康増進やスポーツ、レクリエーションの振興が期待されます。

**問** 昨年11月、新たに資産活用課が設置されたことから、利活用

を全庁的に検討する考えは。

**答** 今年度、未利用となっている廃校舎を含めた市有施設数力所について、市の附属機関である行政改革審議会に諮問し、協議していただく予定です。廃校施設については、地域住民の意見をお聞きし、地域ニーズに配慮しながら賑わいや新たな交流人口の創出につながるよう利活用を検討します。

**その他、空き家の現状や対策の課題について質問しました。**



市内の廃校舎（旧九十九小学校）



こやま よう葉  
しゃ者 (公明党)  
む武

### 新型コロナ対策・高齢者支援・水道事業について

#### 第8波新型コロナ対策について

**問** インフルエンザとの同時流行が懸念されるが、対策は。

**答** 発熱外来等にかかりづらくなる場合に備え、外来受診・療養方法、ワクチンの早期接種など情報をホームページなどで周知します。

#### 成年後見人制度について

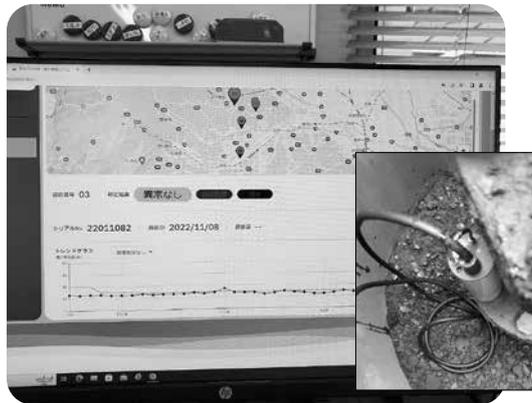
**問** 高齢社会が加速する中、認知症の人やその家族を支える制度として期待されているが、相談体制は。

**答** 令和3年4月から、安中市社会福祉協議会に委託し、相談支援体制を整えています。弁護士<sup>1</sup>の無料専門職相談も実施しています。市の地域包括支援センター<sup>2</sup>でも相談対応しています。

#### 水道管の老朽の状況について

**問** 老朽管の漏水の発生状況は。

**答** 令和2年度が250件、3年度が205件です。ほとんどは給水管で、配水管の漏水は2年



クラウド型IoT遠隔漏水監視システム

度が23件、3年度が19件です。長期間、断水するような事故は発生していません。

**問** 衛星画像と人工知能を活用した調査を行っている自治体があるが、市の考えは。

**答** 現在、試験的にクラウド型IoT遠隔漏水監視装置を設置しています。漏水の早期発見や大規模災害時の漏水の早期復旧に役立つとされています。衛星画像と人工知能を活用した最新技術調査も注目しています。



おほみ とみお  
い井 登美雄  
かな (新公会)  
金

### 本市におけるドローン活用について

#### 各部署における活用について

**問** 企画経営部における活用については。

**答** 情報戦略課では、2台のドローンを所有しています。市の公式動画撮影などを想定しており、各部で活用してもらえるよう操作や使用に対するガイドライン作成を行います。

**問** 配送実験の内容については。

**答** 配送実験では3つの拠点を三角形に結び、常にドローンに荷物が搭載されていることが特徴です。旧九十九小学校から野菜を載せ市内ゴルフ場へ運び、その野菜を弁当に調理、弁当を載せ碓氷病院に飛行します。同時に旧九十九小学校ではインターネットを使い碓氷病院でのオンライン診療と薬の処方を行います。碓氷病院から処方された薬を載せて旧九十九小学校へ飛行します。実施は2月上旬を予定しています。

**問** 今後の運用については。

**答** 令和4年10月4日に民間企業2社と「ドローンを含む次世代高度技術活用により地域課題の解決に貢献する新スマート物流の構築に向けた包括連携協定」を締結しました。今後も地域課題を次世代高度技術の活用で解決するため、民間企業と連携し実証実験などを積極的に行っていく予定です。

その他、各部署における活用について質問しました。



情報戦略課によるドローン講習会 (旧安中高校)

クラウド型IoT遠隔漏水監視装置…水道管から伝わる音を毎日計測し、結果をアプリケーションでマップ上に表示、常時、漏水監視が可能。



### 子育て支援について

令和5年4月のこども家庭庁創設に伴う本市の取り組みについて

問 見解は。

答 こども家庭庁創設による子育て支援や児童虐待といった課題解決に自治体の役割は大きいと考えています。本市もより一層の体制強化や事業の拡充にしっかりと取り組んでいきます。

問 今後の取り組み方は。

答 12月から児童虐待防止体制及び専門性を強化し、児童の身近な場所において継続的な支援を行うため、子ども家庭総合支援拠点を設置するなど、組織体制の強化に取り組んでいます。

問 今後、重点的に進める施策は。

答 児童虐待やヤングケアラーを中心とした問題に重点を置いていきます。

未就園児について

問 本市の未就園児の把握は。

答 令和4年4月1日現在の0歳から5歳の人数は1723人、



安中市子ども家庭総合支援拠点（子ども課）

そのうち、園に通っていない未就園児の人数は370人で、未就園児のうち3歳から5歳までの人数は十数名です。

問 子育ての負担を母親ひとりですべて対応している割合が高い未就園児家庭へのサポートは。

答 相談内容をよく聞き取り、それぞれのケースごとに多種多様な悩みを抱えているため、各ケースの内容にあつたサポートの形を考え、支援に繋がっています。

その他、1項目を質問しました。



### 子どもの健康・5つの重点施策について

オーガニック給食導入について

問 本市の取り組み状況は。

答 安中総合学園高校から、一部有機野菜を買い入れていきます。

問 本格的なオーガニック給食を導入できない理由は何か。

答 食材の収量確保と価格です。子どもたちは長引くマスク生活やストレスで免疫力低下が懸念される。市でもオーガニック給食に取り組むべきだがどうか。

問 安定的な食材の確保や価格面の課題があり、関係団体等との協議が必要です。

答 オーガニック給食の原材料確保に群馬県有機農業推進計画による事業実施が有効だがどうか。

問 有機栽培に取り組んでくれる農家とのマッチングができれば流通・販売の支援になります。導入に向けた研究を進めます。

子どもの目の健康について

問 子どもの視力は低下傾向にある。GIGAスクール導入による影響はどうか。

答 目が疲れる児童もあり、目の健康への影響も考えられます。

問 屋外活動時の紫外線対策について

答 目の紫外線対策としてサンングラスの使用もあるがどうか。

問 対策としてサンングラス使用は許可しています。

問 日焼け止めの使用や水泳時のラッシュガード着用はどうか。

問 各学校で使用を認めています。

その他、5つの重点施策について質問しました。



兵庫県豊岡市のオーガニック給食（減農薬で栽培されたお米）

こども家庭庁…常にこどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組み・政策を国の真ん中に据えていくことを目的として創設される。

オーガニック給食…有機・自然栽培等、化学肥料や農薬を使用しない農法で栽培した農産物を食材にした給食。食品の安全性において、より安心であると考えられている。



お 雄  
つぎ 次  
もたい 巖  
(新国会)

### 財政運営について

**財政運営・予算編成の考え方について**

**問** 新年度の物価上昇の認識について。

**答** 消耗品費・修繕料・光熱水費・委託料・工事請負費など、歳出の大部分について増加傾向にあり、市民生活への影響も大きいと認識しています。

**問** 工事関係予算の上昇について、補正を含め、スライド条項など事業規模を確保する考え方は。

**答** 既存予算で対応できなければ補正予算を編成するなど、状況に応じ適切に対応します。

**問** 予算編成において、物価上昇にどのように対応するのか。

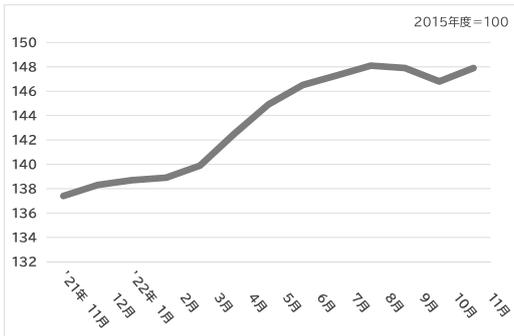
**答** 物価上昇により実施できる事業の減少が懸念されますが、歳出全体を精査し、必要な事業はしっかりと実施していきます。

**問** 今後予定されている庁舎建設などの財政運営への影響については。

**答** 複数年度に分けて事業を行い、財源としては積み立て基金や合併特例債を活用し、財政負担は生じないと考えます。

**問** 公共施設の管理計画への影響については。

**答** 老朽施設が多いため、修繕料や大規模改修工事等の経費が増加傾向にありますが、国庫補助金や、交付税措置の高い起債の財源確保に努め、計画的に維持管理や更新を行い、財政運営への影響を最小限に抑えます。



建設資材価格指数の推移  
((一財)経済調査会の統計資料を基に作成)



え 江  
ひろ 井  
さくら い 櫻  
(日本共産党安中市議員)

### 新型コロナウイルス感染症対策・介護保険事業について

**新型コロナウイルス感染症の陽性者数について**

**問** 感染の第8波では県全体の数は公表されるが、市内の状況は全く分からず、気が緩むこともでてくるのではないか。公表しなくなった理由は。

**答** 国は重症化リスクの高い人への対応に集中できるよう医療機関から保健所への発症届を妊婦や高齢者、治療薬や酸素投与を必要とする人に限定しました。

**問** 市民が身近な数字を把握することは重要なことではないか。

**答** 届け出の見直し以降、市の陽性者数は把握できませんが、医療の破綻や保健所業務のひっ迫を避けるためには、やむをえない措置と考えます。

**問** 市としての公表については。

**答** 陽性者への対応は県の所管となっています。市の公表も県の公表に基づいて実施していたので、保健所別の数が把握できな

かなり公表は終了しました。碓氷病院の発熱外来について

**問** 陽性者数は。

**答** 7月が一般95人、小児7人、8月が一般131人、小児39人、10月が一般47人、小児39人、11月が一般87人、小児49人です。

**問** 発熱患者が増えてくれば土日の対応も必要では。

**答** 休日当番日の内科、小児科で対応しています。

その他、介護保険事業について3点質問しました。



碓氷病院 発熱外来の入口



**防災対策・市営墓地・地域活性化・  
特色ある教育の推進について**

**機能別消防団員について**

**問** 通常の消防団員との違いは。

**答** 災害時の支援及び火災予防等広報活動を想定しており、訓練への参加は予定していません。

**問** 他市での導入実績は。

**答** 前橋市や富岡市など7市が導入しています。

**市営墓地の進捗状況について**

**問** 公募はいつからの予定か。

**答** 来年の5月を予定しています。

**問** 樹木葬の他市の事例は。

**答** 前橋市の嶺公園が樹林墓地を設置しています。

**不登校支援について**

**問** 自宅で授業をオンライン視聴できるのか。できるなら出席扱いにすべきでは。

**答** 授業内容の録画の禁止や、その他個人情報漏洩などに配慮した上で実施することは可能です。また、一定の要件を満たせば出席扱いも可能です。

**問** フリースクールの誘致や通わ

せている家庭への支援の検討は。

**答** 誘致や支援については慎重に検討する必要があります。本市では、市教育支援センターの支援員増員や指導体制の充実を図ります。

**問** 香川県にある高瀬中学校が、不登校特別校の認可を受け、夜間だが中学生を受け入れている。本市での設置の検討は。

**答** 現時点では厳しいですが、選択肢が増えることは大切です。その他、1項目を質問しました。



前橋市の嶺公園樹林墓地  
(写真提供：前橋市)



**旧統一教会・勝共連合、農林業振  
興、郷土史の学習について**

**旧統一教会の関係について**

**問** 過去に旧統一教会などから、後援依頼・補助金・寄付などの要請があつたか。

**答** 確認しませんがありませんでした。

**問** 霊感商法などの被害者救済について対策を立てているのか。

**答** 未然防止の観点から、広報やホームページで啓発し、出前講座で注意喚起を継続しています。

**森林環境譲与税について**

**問** 約800万円ある森林環境譲与税基金の活用計画は。

**答** 森林経営に関する意向調査等に活用しています。上後閑や上増田地区でも意向調査を実施しています。

**問** 森林経営管理制度によって、間伐、植林などに必要な林家への支援を考えているか。

**答** この制度で森林所有者の収益確保や地域経済の活性化を目指します。また、経営に適さない森林は、間伐を行う計画です。

**多面的機能支払交付金事業について**

**問** 努力しても放棄地の拡大を止められない事態が起きている。団体から要望が出ていないか。

**答** 活動の主体は、70歳代の方ですが、特に出していません。

**郷土史の学習について**

**問** 新任教員などに、郷土の偉人や文化など学習してほしいが、新採用教員などに本市の歴史や文化遺産について理解が深まるよう、研修の充実に努めます。



多面的機能支払交付金事業で子どもたちとサツマイモの収穫



小林 ただ訂 (無所属)

福祉・地元企業育成について

福祉について

問 介護保険の現状と課題は。

答 介護保険料については、第5期計画では保険料基準額が5万6400円であったのに対し、第8期計画では7万6800円と、9年間で約36%増加しており、給付の適正化事業等で保険料を抑制していく必要があります。

問 介護認定が不要なサービスは。

答 介護保険の対象外となっている草むしり等のサービスについては、社会福祉協議会での支援事業があります。

問 介護施設の物価高騰対策は。

答 市内介護保険事業所の負担軽減のために支援金を交付する事業を、今議会に提案しています。

問 成年後見制度の概要と課題は。

答 認知症、知的障害、精神障害等により一人で判断する能力が不十分な人に権利を守る代理人を選ぶことで法的に保護、支援

をする制度です。課題としては、どのような制度なのか分からないという声が多く、また、専門職の人数に限りがあり、対応が厳しくなっています。

問 料金が発生する子育て支援は。

答 産前産後ホームヘルプサービスとファミリーサポートセンターがあります。社会福祉協議会の「きずな」にも子育て支援サービスがあり、乳幼児、児童の世話等を行っています。

その他企業育成を質問しました。

成年後見制度専門職相談 7月から始まります! 安中市権利擁護センターでは、認知症や制度利用の支援等を通じて、悩み解決の支援に努めています。

成年後見制度専門職相談 (安中市権利擁護センター)

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。その他の議案は、全員賛成で可決されました。

令和4年第4回定例会 議員個人の賛否結果一覧表

Table with columns for Council Member Name, Proposal Name, and Voting Results (賛成, 反対, 除斥, 欠席, 結果).

※議長は、採決に加わらないため「-」としています。

【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席】

第4回定例会 人事関係議案

教育委員会委員の任命について、意見を求められましたので、これに同意しました。

教育委員会委員

安中 三宅 豊

第4回定例会 人事関係以外の議案

安中市個人情報保護法施行条例の制定について

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

安中市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について

安中市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について

安中市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について

議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正

する

する条例について

●安中市長等の給与に関する条例

の一部を改正する条例について

●安中市職員の給与に関する条例

の一部を改正する条例について

●安中市職員の特殊勤務手当に関

する条例の一部を改正する条例

について

●安中市職員の退職手当に関する

条例の一部を改正する条例につ

いて

●安中市市営住宅等管理条例の一

部を改正する条例について

●安中市消防団員の定員、任免及

び給与に関する条例の一部を改

正する条例について

●安中市健康増進施設恵みの湯公

の施設の指定管理者の指定につ

いて

●訴えの提起について

●令和4年度安中市一般会計補正

予算(第7号)

●令和4年度安中市水道事業会計

補正予算(第2号)

●令和4年度安中市病院事業会計

補正予算(第1号)

●令和4年度安中市一般会計補正

予算(第8号)

### 委員会・議員提出議案

今定例会に委員会提出議案とし

て条例の制定が1件、議員提出議

案として意見書案が3件提出され、

それぞれ全員の賛成で可決されま

した。

●安中市議会の個人情報保護に

関する条例の制定について

●オンライン本会議の実現に必要

となる地方自治法改正を求める

意見書(案)

●義務教育費国庫負担制度拡充に

係る意見書(案)

●带状疱疹ワクチンへの助成並び

に定期接種化を求める意見書

(案)

### 第3回臨時会(10月30日)

### 人事関係以外の議案

●専決処分の承認を求めることに

ついて

●令和4年度安中市一般会計補正

予算(第5号)

●令和4年度安中市一般会計補正

予算(第6号)

●令和4年度安中市水道事業会計

補正予算(第1号)

## 懲罰動議の経緯・結果

安中市議会は、小林訂史議員の行政視察中の言動に対する懲罰を可決しました。

### ○懲罰事案と経緯

10月に行われた議会改革特別委員会の行政視察において、小林訂史議員が<sup>めいてい</sup>配慮した状態で研修を受けるといった事案がありました。これに対し安中市議会会議規則に抵触しているとして議員4名から「小林訂史議員に対する懲罰動議」が提出され、懲罰特別委員会を設置し審査されることとなりました。

### ○委員会での審査

懲罰特別委員会において、懲罰を提案した議員や小林訂史議員本人から事情を聴取するなどの審査が行われました。審査の結果、動議が出された事案が事実であることが確認されました。その後、懲罰を科すべきかの採決が行われ、委員全員の賛成により懲罰を科すことと決しました。懲罰の種類については「除名」と「公開の議場における陳謝」の2つの意見が出され、採決の結果、賛成多数により「公開の議場における陳謝」と決しました。

### ○本会議での審議・結論

12月14日の本会議において、懲罰特別委員会の委員長報告が行われ、小林訂史議員に「公開の議場における陳謝」の懲罰を科すことが可決されました。その後、議長から小林訂史議員に陳謝文の朗読が命じられ、小林訂史議員が陳謝文を朗読しました。

## 議会運営委員会行政視察報告

議会運営委員会は、令和4年10月3日から5日までの日程で、北海道栗山町と稚内市へ伺い「議会改革の取り組み」について行政視察を行いました。

栗山町では、議員の質問に対する町長や町職員の反問権の付与、有職者による政策づくりへの助言をもち「議会サポーター」の導入、町民から議会運営に関し提言を聴取する「議会モニター」の設置、そして自由討議がテーマでした。特に印象的だったのが、反問権と自由討議で、反問権は議員の質問に対して、町長等が論点を明確にするために反問できる制度です。自由討議は議会の特徴である「価値観の多様性」をもって、議題となっている事件にとどまらず町政課題全般の論点や争点について議員間で討議を行うことで政策水準を高めることが目的でした。



反問権／議会モニター・サポーター制度について（栗山町）

み、会議録作成支援システム「アミボイス」の導入、平成28年からタブレットの導入で、ペーパーレス化による経費削減と市民との情報共有を図っています。

本市も開かれた議会に向けた取り組みとして、栗山町・稚内市の事例を参考に、ICT化の早急な導入と反問権・自由討議・サポーター制度等を精査し、より市民に信頼される議会を目指し精進していかねばならないと実感した。研修でした。

## 議会改革特別委員会報告

本委員会は、市民に開かれた議会の実現を目指し、市民から信頼されるための議会改革の方策を調査研究するために、令和3年3月議会にて中間報告を行いました。

その後、新たな体制で議会改革に臨み、「意見交換会」「ICT化」「政務活動費」の検討部会を作り、具体的な課題を調査しました。

「意見交換会」は、市内高校の生徒との対話を準備しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、期間内において対面での開催は困難であるとの判断から延期とし、今後の社会情勢を見極めながら進めていきます。

「ICT化」は、タブレット導入を目指したグループウェアの活用を始め、現在はメールやドキュメント管理等の利用を行っていきます。今後は諸課題を整理し、本格的なタブレット導入に向けて着実に進めていきます。

「政務活動費」は、具体的な使



茨城県取手市での行政視察

途範囲の研究や情報公開を的確に行い、わかりやすい対応をしていくことの必要性を確認しました。また、議員定数についても討議し、まちづくりの主体である市民の多様な意見を的確に市政に反映させるため、今回は現状の20人を維持する結論に達しました。

この間、「コロナ禍という制約もありながら先進地の調査も積極的に行い、改革の一助としました。今後も、議会改革の実践と議会の活性化をさらに進めていきます。

## オンライン本会議の実現に必要な地方自治法改正を求める意見書

### (概要)

現在の地方自治法では議員が議場にいないければ「出席」とならないため、オンライン会議による本会議の運営は困難とされています。

新型コロナウイルス感染症による隔離や育児・介護で容易に外出できない議員でも職責を果たせるよう、自宅から議案審議、表決に参加できる手段が議員の多様性確保の観点からも求められています。

このことから、非常時には本会議の運営をオンライン会議などの手段による遠隔審議、議決を可能とするよう、地方自治法の改正を国に求めるものです。

## 義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

### (概要)

学校現場では、貧困、いじめ、不登校など解決すべき問題が山積し、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究、授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況です。

独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題で、ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国に対し、地方教育行政の実情を十分に認識し、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるよう、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合の引き上げを求めるものです。

## 帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

### (概要)

日本人では、50歳代から帯状疱疹の発症率が高くなり、治療が長引くケースや後遺症として痛みが残るケースもあります。

発症予防のためにワクチンが有効とされていますが、費用が高額となり接種を諦める人も少なくありません。

そこで国に対し、一定年齢以上の国民に対するワクチンの有効性等を早急に確認し、帯状疱疹ワクチンへの助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化を求めるものです。

これらの意見書は、衆参両院議長と内閣総理大臣ほか、関係大臣へ提出されました。



安中若鳶会／安中鳶職組合「新春はしご乗り」

議会の映像配信

議会（本会議）の様子をご自宅のパソコンやお手持ちのスマートフォン・タブレット端末からもインターネット中継でご覧いただけます。過去の議会映像もインターネットの録画中継で見ることができます。映像配信は安中市のホームページ、安中市議会の議会中継へアクセスしてください。



このコードから  
も市議会のホームページにアクセス  
できます。

次の定例会（予定）

次の定例会市議会は、2月24日から3月17日までの22日間の会期で開催される予定です。

◇ 24日＝本会議 開会

議案の上程等

◇ 27日＝本会議

施政方針  
議案の上程等

◇ 14日＝本会議

一般質問

◇ 15日＝本会議

一般質問  
委員長報告  
採決等、閉会

編集後記

2022年の今年の漢字では、2001年以来2回目となる『戦』が最多でした。「コロナとの戦、円安・物価高による生活上の戦、なんと」言っても記憶にも記録にも残るのがワールドカップでの日本代表の活躍・挑『戦』。誰もが日本の予選敗退を考えましたが、大和魂で決勝トーナメント進出。勇気と感動をたくさんもらいました。思い返してみると2001年は同時多発テロのあった年です。時代背景は異なれどいかなる『戦』にも負けられません。2023年が市民の皆様にとって希望に満ち溢れた年となりますようご祈念申し上げます。（遠間）

連絡先

安中市役所 議会事務局宛  
☎382-1111 内線 1349番

編集委員

◎柳 沢 浩 之  
○長 嶋 陽 子  
櫻 井 ひろ江 松 本 次 男  
金 井 登美雄 小 林 克 行  
遠 間 大 和 壘 次 雄